



'95

いなか

No.292号

1 月号

迎春



輝しい新春を迎えて



町長 相澤 二三男

町民の皆様明けましてお目出度うございます。

輝しい新春を迎え謹しんで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は、バブル経済崩壊の後遺症や円高等に因り景気の低迷が未だに続き、加えて農水産物の輸入攻勢が追い打ちを掛け、価格破壊が進んで生産者に執りましては余り良い年ではなかったと思っております。こうした社会情勢の中で、幸い町民皆様の深いご理解と多大のご協力を賜りながら、当町もどうか大過なく町政を推進することができたのでありまして厚く感謝とお礼を申し上げる次第です。

が、関係機関や町議会のご理解とご指導を賜り、当町は健全財政を考慮しつつ国・道の授財や補助金を導入して、より効果的に諸施策を積極的に推進してきたところであります。

今年こそ景気回復と政治・経済を含め世情が好転する年と期待して、皆様と共に良い年でありますよう祈りたいと存じます。

さて、昨年における町政の歩みを少し振り返って見たいと思います。

まず鹿部町の発展に夢を託し、将来十ヶ年を目標として策定致しました鹿部町振興計画に基き、その第一弾として昨年より二ヶ年計画で建設に着手した総合体育館が漸く八月末で完成をし、落成式は勿論であります。「こけらおとし」としてNHKのご自慢大会を始め、オリンピック柔道金メダリストの斉藤仁選手の講演と実技指導や、渡島管内ママさんバレーボール大会、高齢者大運動会等、盛大に開催され、更には日常の町内児童、生徒、一般町民の方々の

活発な利用も非常に多く喜ばしいことと存じております。

道南におけるユニークな施設として当町の体育を始め、教育、文化に大きく貢献していくものと期待されます。

当町にとりまして町の発展と活性化を図っていくためには、何んといいますが、基幹産業である漁業の振興が大切であることは云うまでもありません。

昨年は気象状況を始め、輸入水産物、資源問題等、色々な要因が絡んで漁業生産も今一つ芳しい状態に無かったと思っておりますが、町といたしましては漁業協同組合と連携を密にし、漁家経済の安定を目標に近代化資金の利子補給や、昆布礁自然石投石、人工礁漁場造成、ウニ、ナマコ、ホタテ、ホッキ等の移植や種苗放流、船揚場の整備新設など積極的に振興策を進めて参りました。

漁業生産の基盤である鹿部本別両漁港及び出来瀬分港についても整備が着実に推進しており、平成六年度からは、国の第九次漁港整備五ヶ年計画に入り、新たに鹿部漁港は修築事業で拡張を目指し、本別漁港は出来瀬分港を抱えていることもあって、関係機関

の深いご理解を戴き、幸い第一種から第二種に格上げがなされ、しかも改修事業から修築事業に拡大することができました。更に予算の増加を図り早期に整備を進めるべく最大限の努力をしていく所存であります。

停滞ぎみな漁業の振興を図る上で欠かすことのできない問題として漁業後継者の育成問題があります。本年、道水産部ではこの問題を重要視し、道内にある三ヶ所の漁業研修所を一つに統合して充実強化を図ることになり、その設置場所を鹿部町の出来瀬に決定戴きました。平成七年・八年で建設をし平成九年より開設することになります。道水産部を始め関係機関の特段のご配慮を賜りましたが、町議会の強力なバックアップもありましたけれども、誘致できたことは、漁業振興はもとより、町の活性化のためにも誠に喜ばしいことであります。

町づくり対策事業と致しましては鹿部公園や河川公園、せせらぎ散歩道の環境整備を図り、山村広場のスポーツ公園化、パークゴルフ場のコミュニティセンターの新設、水道浄水池施設の大幅改築、道々町道を始め生活関連道路の

改修整備を積極的に進めて参りました。

最近では政治・経済を問わず、益々先きゆき不透明で厳しい状況にあります。社会情勢の変化も急速に進み、行政に対する町民皆様の要望も複雑多様化してくるものと予想いたしております。

厳しい財政状況を踏まえ、行政の基本である住民生活の向上と地域の発展を図るため、財政の健全化を考慮しながら、新しい時代に即した施策を全力を傾注して推進していきたいと存じます。

町発展の根幹をなすものは、町民皆様の深いご理解と、限らない愛郷心に富んだご協力が是非必要であります。

どうか、新しい年を迎え本年も変らぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、町民皆様のご多幸とご健勝をお祈りし、年頭のご挨拶と致します。

平成七年 元旦

- 町長 相澤 二三男
- 助役 松本 豊勝
- 収入役 盛田 栄一
- 教育長 岡崎 英夫
- 外職員 一同

年頭のことば



議長 西谷正昭

一部回復の兆しが見えてきたものの、依然として低迷が続いており地方自治体においても、その影響が計り知れないものと考えます。

また、政局は連立政権による政治改革が論議される中、小選挙区制が導入され、今年には統一地方選挙、参議院議員選挙が予定されており、流動的な要素が多分にあり、日本の将来を見極める上で極めて注目すべき年となっております。

町民の皆様新年あけましておめでとうございます。希望に満ちた新春を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

皆様には、平素より議会運営にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて最近の世界情勢は、新しい秩序の形成に向け、かつてない程急速に動いており、日本の役割がますます大きくなってきました。

しかしながら、日本の経済は、昨年から引き続き困難な状況にあり、雇用の低迷等バブル経済の崩壊による影響がいまだに残っている状況であります。

長びく景気不況に喘ぐ中で

業の振興であります。漁業生産の大きなウエートを占める天然昆布、スケソウダラ漁業は極めて不安定な状況にあり、加えてホタテ価格の問題等、漁業を取り巻く環境は、依然厳しい状況にあります。これらの動向は当町の経済を大きく左右させるものであり、漁業経営の安定化のため、町・漁業協同組合とも連携を密にし、漁業の振興を考えていかなければならないと思っております。

更に、当町は観光資源の豊かな地域でありますので、それらを生かした観光産業の育成、教育文化の向上、福祉の向上等もあわせて推進していかなければならないと考えております。

公共施設関係であります。温泉プール、パークゴルフ場等、子供からお年寄りまで気軽に利用できる施設に加え、昨年完成いたしました総合体育館は、多目的な活用ができる施設であり、スポーツを通して町民の皆様の体力づくり等に大いに役立つものと思っておりますので、気軽にご利用いただけると思います。

当町には、まだまだ克服すべき多くの課題を抱えており、

産業、経済等全般にわたり厳しい状況であります。前向きに対処して参りたいと思っております。

私も議員の任期も折り返しに入り、各常任委員会の改選期に当り、心を新たに、いささかも後退することのないよう議員一同精進して参る所存でありますので、町民の皆様の一層のご支持と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成七年の新春を迎えるにあたり、町民皆様にとりまして幸せな年でありますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

- 鹿部町議会**
- 議長 西谷正昭
副議長 平沢浩
- 総務常任委員会**
- 委員長 川原勝美
副委員長 川村清
同委員 渡部良次
同委員 佐藤佑二
同委員 小西静夫
- 民生文教常任委員会**
- 委員長 竹ヶ原公勝
副委員長 伊藤辰男
同委員 平沢浩
同委員 盛田鉄次

- 産業建設常任委員会**
- 同委員 野田重毅
委員長 川口常行
副委員長 佐藤頼幸
同委員 佐藤友一
同委員 大沢喜代治
同委員 千葉光義
- 議会運営委員会**
- 委員長 川村清
副委員長 佐藤頼幸
同委員 川原勝美
同委員 竹ヶ原公勝
同委員 川口常行
- 議会事務局職員一同

鹿部町民憲章

1. 話し合いのある明るい家庭をつくりましょう
1. 元気にはたらき楽しい職場にしましょう
1. きまりをまもり互いの立場を尊重しましょう
1. スポーツに親しみたくましい心とからだをきたえましょう
1. 自然を愛し郷土の文化を育てましょう

年頭に当たって

北海道知事

横路 孝 弘



さんのお客様にお越しいただき、秋からの大型キャンペーンとあいまって、好調に推移しております。

また、昨年六月から、国際的なハブ空港をめざす新千歳空港の二十四時間運用がスタートしました。二十四時間化にご理解いただいた地元の皆さんに重ねてお礼申し上げますとともに、道民の皆さんには今後とも新千歳空港の積極的な利・活用をお願いいたします。北海道新幹線につきましては、地元の調整が整い、ルート公表に向けた調査の開始を国に要請いたしました。これで北海道新幹線は実現に向けて大きく一歩を踏み出すわけですが、こうした交通アクセスの整備は、未来の北海道づくりの土台となるもので、道としても引き続き全力で取り組んで参りますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

また、昨年六月から、国際的なハブ空港をめざす新千歳

空港の二十四時間運用がスタート

しました。二十四時間化

にご理解いただいた地元の皆

さんに重ねてお礼申し上げ

るとともに、道民の皆さんには

今後とも新千歳空港の積極的

な利・活用をお願いいたしま

す。北海道新幹線につしまし

ては、地元の調整が整い、ル

ート公表に向けた調査の開始

を国に要請いたしました。こ

れで北海道新幹線は実現に向

けて大きく一歩を踏み出すわ

けですが、こうした交通アク

セスの整備は、未来の北海道

づくりの土台となるもので、

道としても引き続き全力で取

り組んで参りますので、一層

のご理解とご協力をお願いい

たします。

また、昨年六月から、国際

的なハブ空港をめざす新千

歳空港の二十四時間運用が

スタートしました。二十四時

間化にご理解いただいた地

元の皆さんに重ねてお礼上

げるとともに、道民の皆さん

には今後とも新千歳空港の

した。今年が本格的な景気回復の年となりますよう、私どももさらに努力していきたくと考えております。

早いもので、私が知事に就任してから十二年となり、こうして新年のごあいさつを申し上げますのも最後となりました。この間、皆さんには本当にお世話になりました。心から感謝しております。

さて、今年には、戦後五十年という節目を迎えます。世界が冷戦終結後の新しい秩序を模索する中、私たちもこの機会に過去を正しく認識し、反省すべきところは反省しながら、広い視野をもって、アジアや世界を見なくてはならないと思えます。そして、悲惨な戦争体験に裏打ちされたわが国憲法の理想の火を輝かせながら、世界の困難の解決と平和の構築に、日本や地域がどうかかわっていくかを考える、そんな年になればと思っております。

また、明治維新以降、近代社会への仲間入りをめざして営々と築き上げてきた日本の政治・経済・行政のシステムを根本から問い直さなければならぬ時を迎えています。

地方分権や規制緩和を求める声が高まり、行政や地方自治の役割も大きく変わろうとしている今、私たちが何をすべきか、北海道がどんな役割を果たしていくべきかを皆さんとともに考える、そんな年になりたいと思えます。

私も残された任期、こうした時代の流れを見据えながら、北海道の発展のために全力を尽くして参ります。

そして、これまで皆さんとともに築き上げてきた北海道が、未来に向けてさらに力強く飛躍していくことを、心から願っております。

道民の皆さんのますますのご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のあいさつとします。

平成七年 元旦

また、明治維新以降、近代社会への仲間入りをめざして

営々と築き上げてきた日本の政治・経済・行政のシステム

を根本から問い直さなければならぬ時を迎えています。



JR乗車券・定期券・指定券類は
鹿部駅で買いましょう。
☎7-2560 (電話での予約も
お引き受けいたします。)

年頭のごあいさつ

渡島支庁長

広瀬 忠雄



など、皆さんとともに運動を進めてきたことが着実に前進してきた一年であったと感じています。

本年も、古い歴史と豊かな自然に恵まれた渡島地域が、来る二十一世紀に向け、さらに発展し活力ある地域としていくための、努力をしてまいりますと考えております。

明けましておめでとうございます。

新しい年が皆さんにとって、よりよい年でありませうよう心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、四月に函館・ユジノサハリンスタ間の定期便が就航し、函館空港が道内二番目の国際空港となりました。

また、九月には、函館市を中心とした上磯町、大野町、七飯町の一市三町で構成する函館圏域が地方拠点法に基づく指定を受け、さらに、十月については、北海道新幹線の新駅についての地元合意が得られる

調や夏場の猛暑、西日本の水不足などから北海道が国内旅行の対象地になり、管内の観光客入込み数が上期の段階で八〇四万人と一昨年同期に比べ三%の増加となりました。

本年も、観光客誘致のためのキャンペーン事業を推進するほか、国際観光の振興や広域観光ルートの整備促進をするため、外国人観光客受入れ接遇研修会の開催や青函広域観光推進協議会などの広域観光団体の各種宣伝誘致活動に協力するなど、観光の振興策に取り組んでいきたいと思っております。

農業につきましては、昨年、大雨等により若干の被害はありましたが、全般的に作物の成育は良好で、水稻の作況指数は一〇九の豊作となり、一昨年の冷害で種子の確保が懸念された道南向けの品種「ほのか224」についても、栽培面積は減少したものの、ブランドを維持することができました。今後も渡島管内が良質米の産地として確立していくとともに、野菜・花きなどのブランドの評価が一層高まるよう努力していきたいと考えております。

いまだ管内の農業を取り巻く情勢には厳しいものがありますが、昨年策定した「北海道農業・農村のめざす姿」の実現に向け、ウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策などについても管内の実態に則した施策の推進に努めていきます。

また、水産業につきましては、近海資源の減少や魚価の低迷、漁業者の減少や高齢化など厳しい環境にあります。今後、資源管理型漁業の推進や漁協合併を促進し漁協経営基盤の強化を図るなど各種の施策に取り組んでまいります。

管内は、六五歳以上の高齢者が総人口の一六%となっており、高齢化が着実に進んでおります。高齢化社会への対応は、高齢者のみならず、すべての世代にかかわる社会全体の仕組みに関するところでありますので、長期的かつ総合的な観点に立って推進していくことが必要であると考えております。

渡島管内には、まだまだ多くの課題もありますが、皆さんと共に考え、力を合わせて渡島地域の発展に取り組みたいと思っておりますので、なお一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

申し上げます。

終わりにになりましたが、皆さんの御健勝と御多幸をお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

ペッタン・ペッタン

楽しいもちつき

鹿部ライオンズクラブが
もち米と労力奉仕

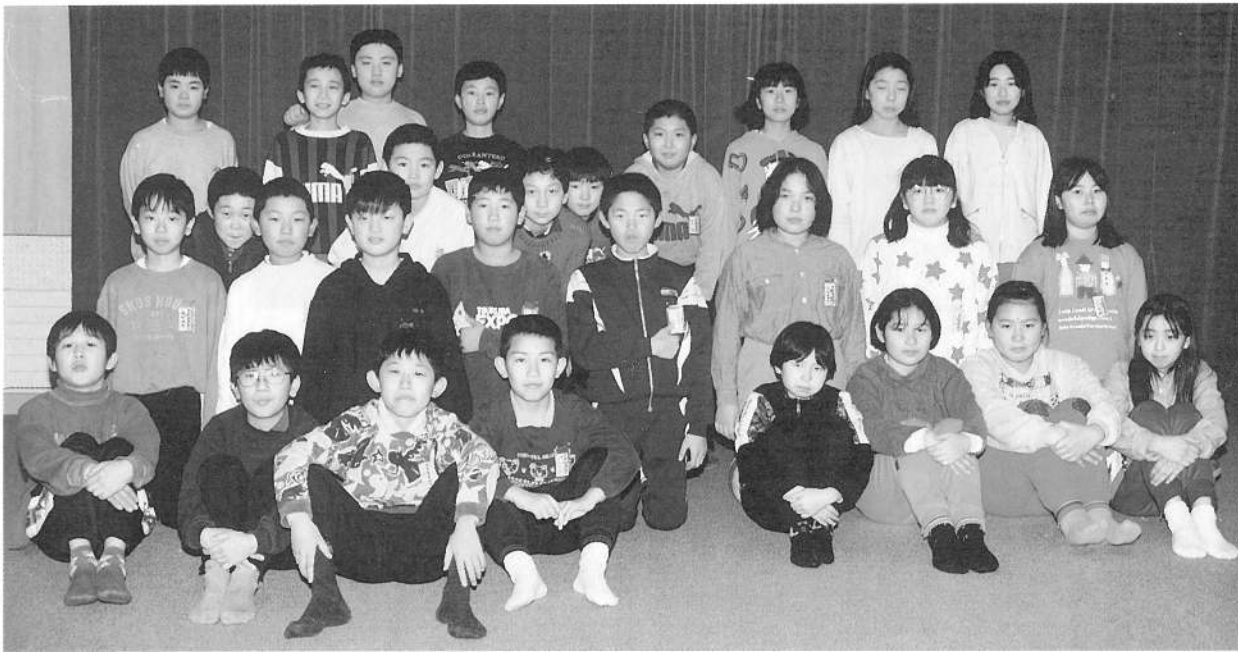
十二月十三日にしかべ幼稚園で恒例の「もちつき大会」が行われました。

このもちつき大会は、朝早くからお母さん方が、鹿部ライオンズクラブ（会長 林信儀氏）から寄付のあった、もち米五〇kgをふかし、準備に大いそがし。

ゆうぎ室では園児が頭ねじりハチマキで、こちらも準備万端。

園児たちは、汗をかきかき楽しいもちつき大会を楽しみました。





私達五年一組は 責任をもつて行動し、 仲間を大事にします。

安藤壽浩||歴史を学び理科も

今まで以上にむずかしいな
り、漢字や算数も一生けん
めいがんばる。

伊藤大輔||低学年の手下にな
るようにして、勉強もいま
で以上にがんばる。

瓜田朝晴||下級生の手下にな
るようになりたいと思ひ
ます。

扇田悟史||六年生になったら、
苦手な科目をがんばって友
達を大事にする。

加藤 卓||野球で全道優勝し
て、全国大会に行きたい。

川口 翼||わすれものを少し
へらし、先生におこられな
いようにして、自分から進
んで教室をきれいにしてが
んばる。

木村和幸||きれいな教科を少
しずつ慣れるようにがんば
る。宿題もわすれ物をしな
いようがんばる。

工藤公太||下級生の手下にな
るようにする。

佐藤恒太||下級生がこまっ
ている時、力になってやり、
勉強も今まで以上にがんば

り下級生の手下になるよう
にしたい。

新田俊明||好きな教科だけで
なく苦手な教科もがんばる。
根本友介||勉強は、今までよ
りがんばり、野球は全国大
会をめざし、町のリサイク
ル運動もやってみよう。

東出 晃||今までに出来な
かった、いろいろなことをし
て、最後の運動会や学芸会
をいっしょうけんめいがん
ばる。

松川彰人||勉強時間をまじめ
にやりたくさん外で遊ぶ。

松本多史||六年生になったら、
わがままをしない。勉強も
がんばる。宿題をわすれな
いようにする。

山田一人||人にめいわくをか
けないように、勉強や掃除
などいろいろなことをがん
ばる。

山本 慎||六年生になったら、
苦手な勉強をがんばる。

吉 亮太||下級生には、やさ
しくする。

米本 慎||六年生として、友
達を増やし、いっしょに、

サッカ―や色々やって、学
校では忘れ物をなくして勉
強もがんばる。

浦 幸恵||下級生のめんどう
を見て勉強を今以上にがんば
って、六年生らしい態度を
とる。

川口さやか||全教科の成績を
上げる。

木村祐美子||むずかしい科目
があってもくじけないでい
っしょうけんめいがんばる。

斉藤 彩||仲間を大事にし、
下級生にやさしいけじめの
ある六年生になりたい。

佐々木晴奈||責任を持って行
動し、下級生が手下にして
くれるような六年生になる
ようがんばる。

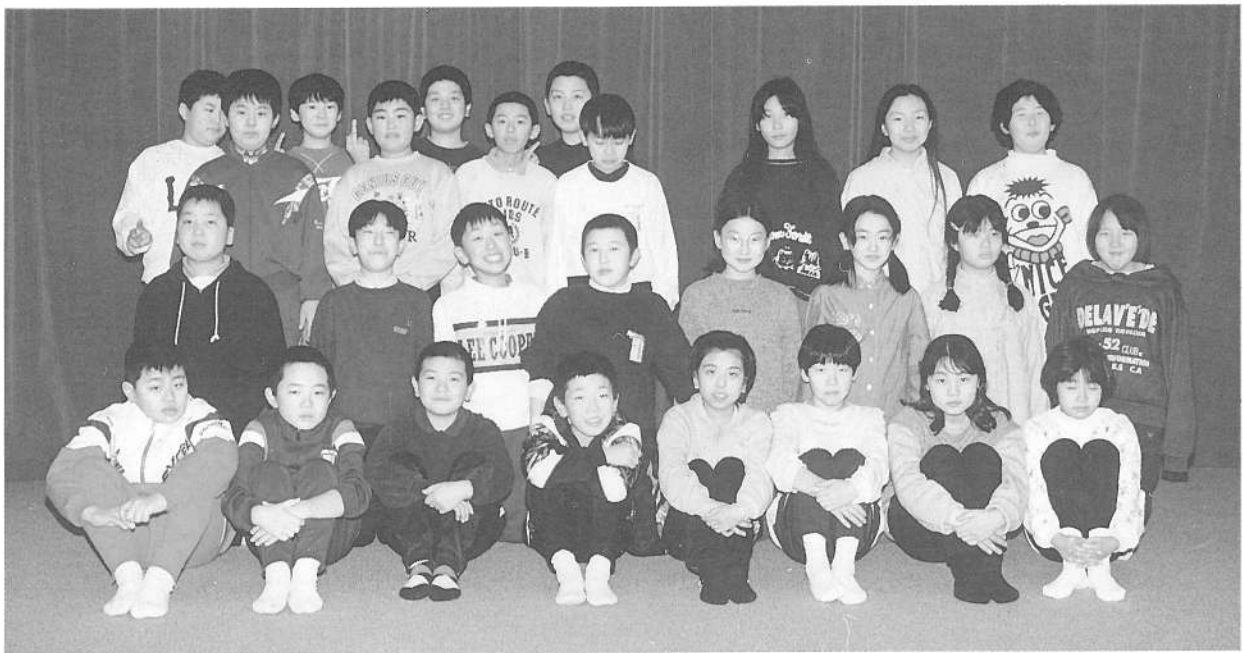
武内香織||いろいろな勉強をし
て、低学年の手下になるよ
うにする。

野田 梢||六年生になっても、
いろいろな行事をがんばっ
たり、教科のほうもがんば
りたい。

松本 綾||下級生にやさしく
できるように、こま
っている人がいたら、助け
てあげられるようになる。

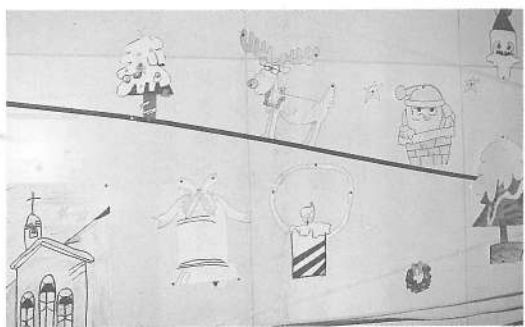
水口まい||けじめをつけ、上
級生らしくふるまうように
したい。

村杉朋美||周りから六年生と
して見られても、はずかし
くない生活を送りたい。



私達五年二組は 勉強やスポーツを全力を つくしてがんばるぞ！

青山 渉→苦手だった、科目をいっしょうけんめいがんばる。
 阿部希望→勉強をがんばって、野球でも全国大会に出場して優勝をしたい。
 伊藤健吾→苦手な社会と理科をがんばりたい。
 太田光将→勉強をがんばり、野球の全国大会で優勝し、全国大会へ行きたい。
 葛西真吾→勉強をがんばって、頭を良くする。
 川原光徳→勉強もがんばるし、野球で全道せいはいと全国せいはいをしたい。
 佐々木俊介→いろいろなことに努力したい。
 佐藤良介→野球で一軍のユニフォームを手に入れて勉強にも力を入れてがんばりたい。
 種崎隆太→きれいな科目をなくするように努力して野球もがんばりたい。
 天満亮順→サッカーと勉強をがんばりたい。
 二本柳翔→牛乳を飲んで大きくなりたい。
 野場和宏→勉強、特に国語と算数をがんばり、下級生や友達と仲良くしていきたい。
 浜村龍侍→国語の読みをもう少しがんばる。
 福島康弘→もう少し、算数の勉強をがんばりたい。
 松川英史→算数と国語の漢字をがんばりたい。
 盛田頼史→サッカーと陸上をがんばりたい。陸上でもう一度全道大会に行きたい。
 伊藤綾乃→きれいな科目を特になんぼりスポーツもがんばる。
 川口 舞→もっと友達をいっぱいつくりたい。
 川村みわ→いろいろな科目をできるだけがんばりたい。
 木村咲絵→苦手な科目の予習、復習をして、授業中進んで手上げたい。
 木村理絵→苦手な勉強をがんばりたい。
 佐々木真由美→苦手な科目をなくしたい。
 田中枝里→いろいろな科目をがんばりたい。
 津田有美子→みんなと仲良く、けんかのないクラスにした
い。
 野田富美子→勉強やスポーツを今までよりもがんばる。
 本田亜矢子→一年生や老人を大切にして喜ばれる六年生になりたい。
 盛田英里→苦手な科目をできるように、いっしょうけんめいがんばる。





私達五年三組は けんかやいじめのない 楽しいクラスにしたい

阿部祐也―苦手な教科と漢字をがんばりたい。

伊藤開人―字をきれいにしようにがんばる。

岩島 大―野球の練習をがんばって、全道優勝したい。

逢坂憲弘―下級生にやさしく、悪いことをしていたら、注意する六年生になりたい。

奥村祥二―野球の練習をがんばって、全国大会に行きたい。

佐々木章多―いろいろな人に親切にあげたい。

杉本哲二―下級生にやさしくする六年生になる。

清野隼人―下級生にやさしくして、苦手な教科をもっと勉強したい。

高橋由毅―苦手な教科をなくする。

高本 港―たくさんの漢字をより使えるようにしたい。

下級生の手本になりたい。

中村圭佑―勉強をがんばる。

平井隆吉―苦手な教科をがんばる。

松川 潤―下級生の手本になるような六年生になりたい。

松川竜也―むずかしい教科をもっとたくさんがんばりたい。

小林拓也―いろいろな自然のことをしらべて、かんきょうを守って行きたい。

盛田博之―下級生に親切にして、立派な六年生になりたい。

柳沢真吾―いろんな漢字をおぼえるようにする。

大清水清乃―国語の漢字や、苦手な教科をできるだけ全部おぼえる。

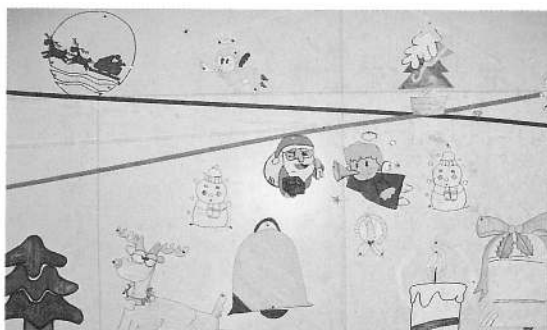
木村可奈子―進んで勉強をしたい。

木村 恵―親孝行をして、下級生にやさしくする。

熊川真由子―下級生にやさしくして、苦手な教科をがんばる。

小嶋美緒―下級生やお年寄りを親切にしたい。

齊藤 文―勉強中しんけん先生の話を良く聞きいろいろな教科をがんばり、下級生にやさしい六年生になりたい。



原田匡沙子―低学年の子に親切にする。

藤田智子―下級生にやさしくする。

松本史織―自分に自信を持って、行動をする。

渡部愛香―だれにでもやさしくしてあげたい。

平成6年分所得の申告日程決まる

——今年も各地域で……忘れずに申告を——

次の日程で平成6年分（1月～12月）所得の確定申告を行います。
役場からは日時、場所を指定し通知いたしますが、都合の悪い方は申告期間中に都合のよい会場で申告をしてください。

月 日	時 間	場 所	月 日	時 間	場 所
2月20日(月)	9時～12時	大岩生活改善センター	2月24日(金)	9時～16時	役場大会議室
2月20日(月)	13時～16時	シシベ生活館	2月27日(月)	9時～16時	本別会館
2月22日(水)	9時～16時	鹿部会館	2月28日(火)	9時～12時	本別会館
2月23日(木)	9時～16時	役場大会議室	2月28日(火)	13時～15時	出来潤会館

★ 持参するもの ……………

- ・印鑑
- ・出稼ぎや会社勤めをした方は、給与支払報告書（源泉徴収票）
- ・営業をしている方は、仕入れ、売上経費等のわかる書類
- ・漁業の白色申告者は、収支計算書を添付すること
- ・6年中に支払った生命保険・損害保険の領収書

- ・医療費控除を受ける場合は、6年中に支払った医療費の領収書
- ・住宅取得控除を受ける方は、借入金の残高証明書、登記簿謄本、工事請負契約書及び住民票抄本
- ※青色申告者の方、事業所等で年末調整をされた方は、確定申告の必要がありません。
- ※申告をしない場合は、法に基づき罰せられます。
- ※不明な点は、役場税務課（☎7-2111）へお尋ねください。

出稼ぎ・会社勤め等で所得税を納めた方、確定申告で還付手続きを

平成6年中に所得税を納め、次に該当する方は、3月15日までに役場又は税務署で還付請求の手続きをしてください。納め過ぎた税金が戻ります。

◆出稼先等で所得税を納めた方

平成6年中に出稼ぎ、会社勤め、又はアルバイト等で雇用先から賃金を受ける際に所得税を差し引かれている方は、源泉徴収票を持参されますと所得税の全部又は一部が戻る場合があります。

◆医療費を多く支払った方

あなたや家族が病気、ケガで支払った医療費（通院費用を含む）が昨年1年間で10万円を越える場合

は、200万円を限度として医療費控除の適用を受けることができます。ただし保険金や高額療養費等で補填された部分の金額は除かれます。

◆家を新・増改築、購入又は中古住宅を購入した方

一定の要件を満たす居住用家屋の新築等で、金融機関等から住宅資金を借入した場合、住宅取得控除が受けられます。

確定申告還付のみの相談を実施します

- 相談日時 2月17日(金) 午前9時～午後3時まで
- 場 所 役場大会議室

函館税務署の確定申告相談を実施します

函館税務署では、申告者の便宜を図るため、各町村に出向いて確定申告の相談を受けております。今年も次の日程で行います。

務署の申告相談をご利用ください。

平成6年中に土地や家屋等の譲渡のあった方、白色申告の方で収入額が予想以上にあった方等は、函館税

- 相談日時 2月21日(火) 午前9時～午後4時まで
- 場 所 役場大会議室

(※該当予定者には、事前に通知される予定です。)

今年 は亥年

今年

は亥年 十二支の最後の干支です。

十二の方角を示す十二支それぞれに動物を当てたのは中国です。中国でも当然同じ亥年です。しかし、おもしろいことに、中国ではカレンダールなどにかかれる絵は、イノシシではなくブタの絵を見かけます。イノシシはブタの先祖ですから、同じようなことなのでしょうか。

さて、イノシシは、日本では北海道、東北、北陸の一部を除いた広い範囲に分布しています。奄美大島や沖縄などには、琉球イノシシと呼ばれている小型のものが生息しています。

猪首

いぐび という言葉があるように、イノシシは首が短い独特の体形をしています。口吻(口先、口元)が長く、その先に円盤状の鼻鏡があります。首から背にかけての剛毛は怒ると立つので、怒り毛と呼ばれます。雑食で、

キノコやタケノコなどの植物を食べますし、ヘビやカエル、ミミズなどの動物も食べます。イノシシは夜間に食を求めて人里に現れ、栗や芋、稲などを食べてしまいがちです。芋は鼻鏡を巧みに使って掘り起こし、栗はきぼで穴を開けて食べます。また、ぬたを打つ」といって、体に泥を塗る習性があるので、たんぼを荒らすこともしばしばです。このため、人間はイノシシを害獣とし、畑やたんぼに垣などをめぐらし、イノシシの侵入を防ぎます。

人間

は、昔からイノシシをさまざまに利用してきました。肉は獣肉を

食べることを忌避していた時代から、「山くじら」と呼んで食べてきました。毛はブラシに、歯は印材に、胃液はマムシにかまれたときに使ったといわれています。皮は靴用に使われましたが、それは怒り毛で縫



ったようです。

イノシシといえば、猪突猛進という言葉を連想します。でも、いまはゆとりの時代です。暮らしにメリハリをつけ、猪突猛進をしたら、ゆっくり休むようにしたいものです。

お詫びと訂正のお願い

ふれあいショッピングしかべを12月号広報しかべに折り込みをさせていただきましたが、一部に誤りがありましたので次のとおり訂正方お詫びを申し上げます。

酒・タバコ欄

	誤	正
竹ヶ原商店	字鹿部→字本別	7-2132
高橋商店	字本別→字鹿部	7-2031
榑角十松川商店	字鹿部→字宮浜	7-2065

建築・土木設備・電気・塗装の欄

	誤	正
江坂電気商会	字宮浜→字本別	7-3740

その他サービスの欄

	誤	正
パチンコ		
スカイホール	字鹿部	7-3356→7-3687

中高年齢労働者受講奨励金制度のすすめ

中高年齢労働者等受講奨励金制度とは、現在、勤務されており、雇用保険の被保険者である満40歳以上の中高年齢労働者が、自己研鑽又は、将来のために、社会保険労務士、税理士、宅建主任者、衛生管理者など合わせて全国で、700余りの講座の中から自分にあった講座を選び、その受験講座を修了した場合、その経費の一部を国(雇用促進事業団)が助成するという制度です。昭和62年に創設されたときは50歳以上の人を対象としておりましたが、今年年齢を40歳まで引き下げ、より利用しやすい制度に改善されました。

支給できる労働者は、次のいずれにも該当する労働者の人です。

1. 受講開始日(入学日などに)年齢が満40歳以上の人。
2. 受講開始日から修了日(卒業日など)までの間、雇用保険の被保険者であった人。
3. 受講にあたり、自ら申込みを行い入学金又は受講料を支払った人。
4. 労働大臣が指定している教育訓練を受講し、修了した人。

支給される額は、1. 受講開始日に年齢が、満40歳以上の人で、入学金の2分の1に相当する額(限度額10万円)が支給されます。

※各受講コース等についての問い合わせは次のとおりです。

函館市日吉町3丁目23番1号

函館職業能力開発促進センター開発援助課

☎ 0138-52-0323